

富士河口湖古の小径

昔を忍ぶ大切さ

雨上がりの朝方、雲一つない晴天、霊峰富士が裾野から、その雄大さを輝かせて誇らしげに、また眩しく、しばし見惚れているうちに、心までも洗われ、自然に育まれていく実感に感じられることが町民の皆様も多いのではないのでしょうか。

この富士山も一万年前に噴火してから大きく変わることはありませんが、周囲が一五三キロとなる迄の過程で、中腹及び裾野から最初に噴火したのが大室山です。精進湖から見ると子抱き富士として親しまれ、今から二千八百年、三千年前に砂礫と噴煙により盛り上がりつつ形成された山です。これは皆さんが日常使っている千円札の裏面にある富士の姿で、下にある湖は本栖湖、富士と本栖湖を挟んでいる平らな所が青木ヶ原樹海の一部、その左側にこんもりとした山が大室山です。右側の山は古来に小富士と言われた山で竜ヶ岳です。

この噴火から千年後の今から約二千年前に鷹丸尾溶岩により、当時あった宇津湖という大きな湖（現在の忍野村・山中湖村のあたり）が埋められ、忍野八海の周辺も溶岩地帯でしたが以後の地殻変動によりかつての湖底が顔を出し、伏流水が湧水となり、今の忍野八海の姿となりました。忍野八海は、かつて山中湖と一つの湖だったのです。

さらに北側、西側から噴出した剣丸尾溶岩流、船津溶岩流などは数ヶ所の噴火口から噴出し、剡ノ海（せのうみ）へ流入しました。「河口湖・西湖・精進湖・本栖湖」はまず、河口湖が分



断され、さらに大室山西側の石塚溶岩や下り山溶岩流により本栖湖が剡ノ海から分断されました。残された西湖、精進湖には（貞観六年・西暦八六四年）、今から千四百二十年前に大室山東上部から噴火

した長尾山溶岩流は原生林の大室山の裾野を覆い大木を薙ぎ倒しながら流下し、溶岩流中に発生する火山性ガス、水蒸気等に溶け込み弾けながら、大小様々なガス溜りが空洞となり、樹木は重なつたまま木炭化、複雑な樹型溶岩などを作り西湖・精進湖を分断。この地帯が今の青木ヶ原樹海です。広さも東京の山手線内回り程度く、溶岩が流れ下ってから七百年以上も荒々しく岩や礫が剥き出しの荒廃地、黒々としてこの地帯は人も寄せつけない怖い場所となりました。七百年以上も過ぎて岩に苔が生え、幼木が芽吹き始めた四百年前、本栖集落は甲州駿河両国の境であり、国境警備の城が築かれ、軍事的関門や防備柵として溶岩上に二キロメートルに及び石塁が構築されました。軍事的最前線、敵が攻め入れれば甲府の躑躅ヶ崎迄一早く狼煙を城山から精進の三方分山へと伝達するなど要衝の地でした。

おめでた・おくやみ

【5月19日から6月18日まで】

おめでた（出生）

小林 煌季	父	拓矢 真紀	母	小石川 敏夫	届出人	小石川 玉子
堀池 伯		七七希 麻奈実		浅田 忠之		浅田 たく
武田 純平		秀紀 祥子		宮下 茂		宮下 桂一
加藤 大智		謙一 亜紀		青木 雅子		青木 明
四谷 和人		隆弘 文枝				
柴田 実里		泰 栄美				
加賀美杏乃介		通磨 里絵				
渡邊珠莉愛		大樹 貴美				
大森 錬		勝己 豊美				
宮下 太志		賢一 綾子				
渡邊 真子		圭司 隆恵				
佐野瑠璃子		敬乃 慶一郎				
梶原 詩乃		寿博 久美子				
宮下 富雅		紀明 文恵				
浅間 涼生		哲哉 由美子				
堀内 美幸		栄治 美子				

おくやみ（死亡）

小石川 敏夫	83歳	小石川 玉子
浅田 忠之	77歳	浅田 たく
宮下 茂	56歳	宮下 桂一
青木 雅子	80歳	青木 明



やがて、溶岩地帯には苔が生え徐々に樹木が生長、今では原生林、青木ヶ原樹海となりましたが、当時の面影は謎を秘めたまま眠っております。

かつて精進の集落も中道往還を利用し多くの人達が行き交う地域の為、国境鎮護の神として歴代国主よりの崇敬が極めて厚かったと言われる諏訪神社を中心に、家内工業地としての生活が基盤でした。精進という名も「崇敬極め至り精進潔斎をいうなり」の里名を付けても良いと元龜元年（一五七〇）以降に継がれたとされ、神社の境内には樹齢千二百年以上前の大杉や隣の竜泉寺も同様、文化交流の要であった中道往還の果した功績を示す資料が残されており、さらに武田・徳川などの武将と伴に多くの行事や催し物を通じ啓蒙され、伝授され現在に至っています。しかしながら、住民の減少や特に高齢化が進んでおります。そのような状況で実現が難しくなってしまうという大名行列に触れてみませんが、昭和六十一年のかいじ国体に協賛したのを契機に再興したものの、平成四年と翌五年の春に開催されて以来、勇壮



な祭も途絶えております。写真のように笛、太鼓は勿論、先達、先箱を先頭に諏訪神社から順次、法性の旗、槍、弓、鉄砲、神社の守神を御輿に、その後を稚児が続く中、次の様な文句を歌いながら静々と練り歩く姿は壮観なものです。

「めでためだの若松様よ」「そろたそろつたよつそろた」「稲の出穂よりよつでてそろつた」「では様の後ろ終生い」「酒井様、姫路の城へ」この歌との相間に練り手全員が口を揃えて、「よいやまかしよ。ああこれわいさのせ。」と声高らかに爽快に進む祭です。この祭については都留市の八朔祭の行列に似ています。また、歌の内容から姫路城の城主が江戸城への参勤交代の折、祭司が指南され始まったものとの説もあります。が、いずれにしても古来からの伝統行事です。毎年八月十七日に行われる石尊祭と同様に毎年実施されて来たものではなく、特別な行事の折に合わせて祭られたといわれております。この祭は何よりも練習と多くの人材が必要とされる為もあり、これから先に復活が実現される事があれば、地域の行事ではありますが、まちぐるみでの取り組みも一考するところです。

富士山とその周辺の移り変わりと同様、かつての中道往還は登山者が利用されるのみですが、その下を精進湖甲府線が走り、容易に往来が可能であり、かつて剡ノ海が分断され四つの湖となった今、一つの町として再度結ばれた時、今まで眠っていた歴史・文化さらには足跡の再発見に努めながら世界文化遺産登録への鍵となる歴史や文化の輝きを皆で学びながらより輝ける富士河口湖町民となる様、頑張りたいです。

（文化財審議委員 渡辺袈裟司）

渡邊かめの 100歳 渡邊 康弘 小立
石田 勝彦 69歳 古屋 高子 河口
大石 太傳 71歳 大石さつ子 勝山
渡辺富士雄 96歳 渡辺 大三 西湖西
朝比奈正子 86歳 朝比奈國博 西湖南

おしあわせに（結婚）

吉井 秀明 長崎 美保 船津
岡村 光男 塩島 舞 船津
天野 晃暢 桑原真理子 河口
宮下 浩幸 島田 美緒 河口
田中 大輔 細田 陽子 河口
中村 忠敬 小俣 知美 河口
坂木 洋輔 坂本由加里 勝山
浦口 亮一 石村 理恵 勝山

Happy Wedding

人のうごき

6月1日現在の人口・世帯
人口 25,731人 (+38)
男 12,673人 (-23)
女 13,058人 (+15)
世帯 8,787世帯 (+31)

国民年金・社会保険相談所

日時 8月7日（火）
午前9時30分から午後4時
場所 河口湖商工会
問合せ 山梨社会保険事務局大月事務所
0554 22 3811

麦嶺書社「色紙展」

展示期間 7月17日～7月31日

新緑一際濃く、さわやかな季節になりました。会員諸氏、年間計画に基づいた自作の作品を一同に会することになりました。喜んだり、苦慮したり、書き上げることの道の遠さを思わせる一作ですが、この催しを大変な励みにしています。是非ともご覧いただければ幸いです。



中村湖石(主宰)、梶原憲十郎、朝比奈書四郎、井出博子、宇野満子、大石ふさ、奥脇絵美子、小佐野絹子、小佐野操、小林悦子、小林利広、申谷初江、白壁祥江、土屋利代、外川公子、中村和美、中村操、中村れい子、西山ツネコ、穂阪四郎、堀内智美、三浦左智、三浦雅子、森沢和久、渡辺恵巳子、渡辺勝宣、渡辺桂司、渡辺賢一、渡辺精子、渡辺初美、渡辺とよ子、渡辺裕美、渡辺美明

精進湖で開催されます、全国又一大会を紹介します!

- 大会名 「B & G杯全国少年少女カヌー大会2007」
- 期 日 7月28日(土)～29日(日)
- 会 場 精進湖カヌー競技場
- その他 小学生によるカヌー大会
イベント『いろいろなカヌー試乗会』初心者大歓迎!!
7月28日(土)午後3時～5時
7月29日(日)午前10時30分～12時30分



- 大会名 「文部科学大臣杯平成19年度日本カヌーフラットウォーターレーシングジュニア選手権大会」
- 期 日 8月18日(土)～21日(火)
- 会 場 精進湖カヌー競技場
- その他 中学生2年生～高校3年生による、フラットウォーターレーシングカヌー大会

今月の行政相談・心配ごと相談日 7月20日(金)

場 所	時 間	弁護士相談
町中央公民館	10時～14時	10時～12時
勝山ふれあいセンター		午後1時～3時
足和田出張所	午後1時～4時	/
精進出張所		

行政相談・心配ごと相談・弁護士相談は、どこの場所へ行ってもOKです。

II 県の機関が行っている各種相談 II

無料弁護士相談

日時 7月10日火、13日金、20日金、25日水、8月6日月 午後1時～4時
場所 県民生活センター相談室 (県民情報プラザ2階・甲府市)
相談は予約制で、1人当たり30分
055・223・1366

電話相談

県民生活センター 055・223・1366
富士・東部地域地方相談室 0554455038・7843
曜日・時間 月曜日～金曜日(祝日除く) 午前8時30分～午後5時

町の行政相談員さんは、白壁 勝雄 72-0143 小佐野成太郎 83-2320
梶原 一榮 82-2446 渡辺 袈裟司 87-2316

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 23-4444 (富士五湖消防本部テレホンサービス)
平日 午後5時～、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時～



ISO 9001 14001 認証取得
質の高い住民サービスを提供します。
地球環境にやさしい町づくりを進めています。

